

幼 児 の 教 育

昭 和 十 一 年 十 二 月

歳 の 暮

あゝ今年も暮れる……こ思ふのは、自分の今年である。教育者もそう思ふが、同時に思ふのは、子ぎも達の今年が暮れることである。その子のために大切な此の一年を預つて、それをさう始めさせて、さう終らせたか。それよりも尙ほ氣にかゝるのは、その一年を、さう経過させたか。

自分の今年のことなんか、考へて見るまもないのが、教育者の歳の暮である。

今年も亦、相すまないこと暮れてゆくのか。

(倉 橋 惣 三)